

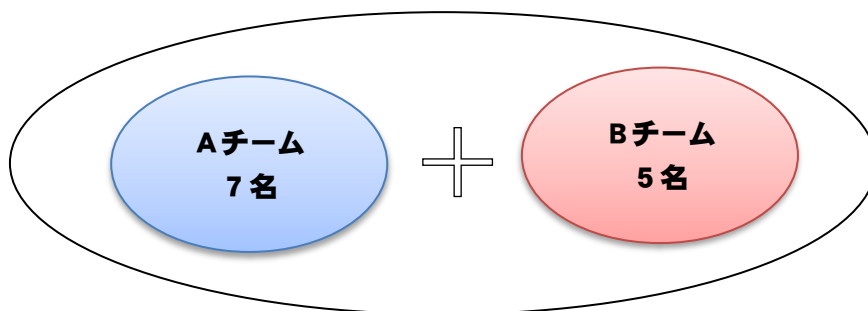
新制度に基づく合同チームの編成について

2020（令和2）年度より『北信越大学ソフトボール選手権大会 兼 全日本大学ソフトボール選手権大会北信越地区予選会』をはじめとした北信越大学ソフトボール連盟が主催・共催する大会において、下記に示した現行のチーム同士の合同チームの編成方法に加え、一時移籍選手を加えたチーム編成による大会参加も新たに認めることとしました。

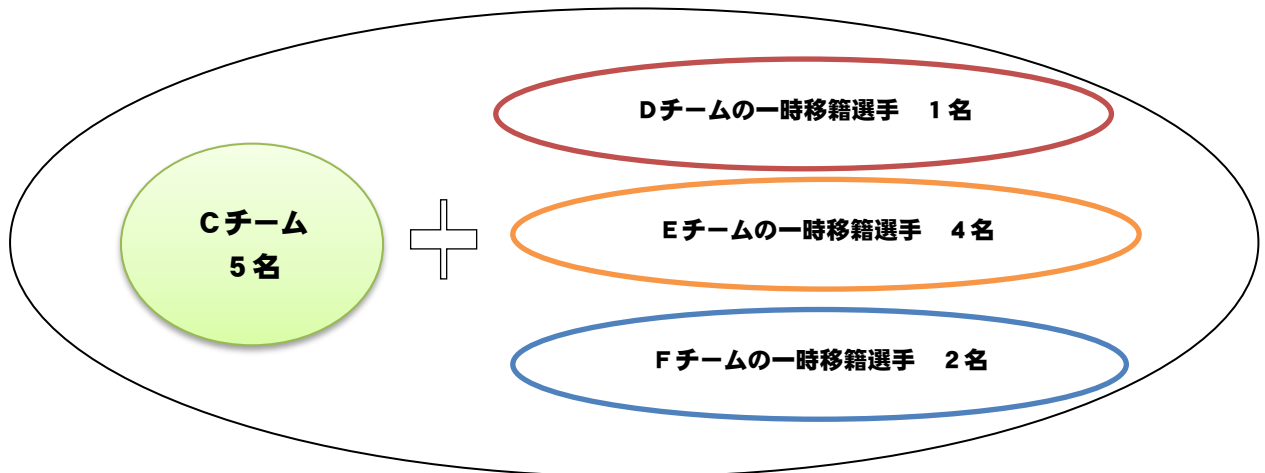
- (1) 合同チームは選手9名以上17名以下で編成し、編成方法は次の通りとする。
 - (a) 9名以下のチーム同士でチームを編成する。（現行制度）
 - (b) 9名以下のチームに他チームからの一時移籍選手を加えてチームを編成する。（新制度）

合同チーム編成図（具体例）

(a)



(b)



- (2) 上図(a)または(b)の合同チームを編成する場合は、大会申込締め切り期日の1週間前までに、北信越大学ソフトボール連盟理事長（岩間）に申し出て、その指示に従った上で各県ソフトボール協会の大会事務局へ参加申込をする。
- (3) 北信越大学ソフトボール連盟理事長が各県ソフトボール協会の大会事務局へ合同チーム参加について報告する。
- (4) ユニフォームは同一のものが望ましいが、準備できない場合は所属チームのユニフォームでも可とする。ただし、UNは重複しないようにする。
- (5) 合同チームは成績に関わらず上位大会へは出場できない。その場合、次点の成績を収めたチームが全国大会への出場権を得る。